

インターバンクの声（2017年8月23日）

週末を挟んで今年4月に付けた108円台のドル最安値更新を狙いそうな気配もあった円相場も、昨日は一日中109円台で円売り・ドル買いが続いた。東京市場の始まりからニューヨーク市場の終盤まで、とにかく円相場にとっての手掛かり材料がなく、ロンドン市場の朝方に発表された8月独ZEW景気期待指数の前月からの大幅低下でユーロ安が進んだのが目立った程度だ。

本日のニューヨーク時間には前月は弱い数字が含まれていた7月の米新築住宅販売と中古住宅販売の発表があるが、市場の注目は米ワイオミング州ジャクソンホールで開かれる経済シンポジウムに向かっており、余程予想外の数字でなければ相場も反応薄だろう。ジャクソンホールでのイエレンFRB議長やドラギECB総裁の講演にしても、東京時間25日の午後11時や翌朝午前4時頃に始まるといっても、どのタイミングで聞きたい話が飛び出すのか分からず、金曜は夜通しイエレン議長とドラギ総裁の出番待ちになりそうだ。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。